夕刊
新京日日新聞
定價 一部 金三錢 一ケ月 金八十錢
郵稅 一ケ月 金十五錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社
電話二〇〇三・三五二二番
發行人 十河榮忠
編輯人 松本男
印刷人 谷啓二郎

世界のゴム生産高
漸次自然減産

數年來生産過剰に惱んでゐるゴムは生産者側乃至政府側の限産協定や生産統制が失敗に終つてゐるにも拘らず、自然淘汰で

＝累年＝ 減産を示し昨年の産額は一九二九年のそれに比し十五萬噸以上即ち十七％以上の減少となつた、この減産は生産費の割高な外國會社筋に少く生産費の廉い土人ゴム園筋に多いのは全く豫想外の奇現象である、即ち減産十五萬噸中十三萬五千噸は蘭領印度、シャム、馬來等の土人ゴム園並に南米及びアフリカの野生ゴムの減産によるものである外人系ゴム園も減産を行つてゐないわけではなく蘭領印度だけでも在來種ゴム園二十萬エーカー以上の生産休止を行つたが芽接ぎによる多産種ゴム樹が近年續々成木期に達しその方は在來種に比し一エーカーにつき五百封度も増收になるので

＝全体＝ の生産高は餘り減少を見せないのである、現在蘭領印度に於ける多産種成木は約五萬エーカーであるが近く成木期に達するもの（植付後六年で成木となる）更に十萬エーカーもあるので在來種は漸次放棄せらるゝ運命にある、然し最盛期にある在來種が現在蘭領印度だけで百萬エーカーもあるので、生産は自然過剰を續けるのみならず、馬來では多産種の成木期に達したもの未だ二萬エーカー以下で且つ近く成木期に達するものも比較的少く大部分は在來種だけで百五十萬エーカーを占めて居り內三十萬エーカーは昨年中液汁採取を休止した、この在來種百五十萬エーカーは大部分最盛期を過ぎ下り阪にあり、改良種の植附も多くないから馬來に於けるゴム生産は

＝今後＝ 自然に減少を見るの外なかるべく、この點に於て馬來は蘭領印度と正反對である、それから馬來では近年支那人勞働者が續々廣東地方に歸國し、タミール勞働者も印度に歸り、一九二九年以來ゴム園勞働者は年々七萬人以上を減少して居る、その結果、勞働者に不足を告げゴム園の手入れも行屆かず雜草の蓬つたものが多く見受けられるやうになつた、雜草が茂つて來ると深く掘返さなければ除草出來ずそのためゴム樹の根を傷めることにもなり、ゴム園は今や各地とも荒廢の危險叫ばれてゐる、それから熱帶地の猛烈な強雨や暴風に對する排水裝置や土砂崩れ防止設備がかなり破損し應急修理の

＝必要＝ が感ぜられ [illegible]、それから土人ゴム園などには害蟲の發生も認められる斯樣な次第で馬來に於けるゴム園は自然に生産過剰から救はれる樣な實情にあると言へる尙アナリスト誌によれば、近年及び世界のゴム生産額は次の如くである（單位千噸）

地方別	一九三〇	一九三一年	一九三二年
馬來 大ゴム園	三三六	三〇九	二四〇
馬來 土人園	一六七	一六六	一七六
蘭領 大ゴム園	一四四	一五七	一四三
印度 土人園	八九	八八	六〇
佛領印度支那（輸出）	九	一一	一一
シャム（輸出）	四	四	三
セイロン（輸出）	七六	六二	四九
英領印度	一〇	八	三
英領ボルネオ	七	六	四
サラワク	一〇	一〇	六
野生（南米及びアフリカ）	一六	一五	七
計	八〇五	八〇一	七一〇

邦人貿易商の金融全く閉づ
抗日ギャングの跳梁

【漢口發】抗日ギャングの跳梁とテロ手段いよく辛辣を極め邦人商店唯一の金融機關として好意的利便を圖りつゝあつた白耳義銀行も又ギャングの脅迫を受け取引を斷り於に邦人貿易商の金融は全く閉塞されてしまつた

露領より原油
年額十萬噸を輸入
松石油事務所の計畫

【東京發】松石油事務所は過般來ガソリン輸入と併せロシア原油の輸入計畫を樹て去る一月ロシアと交渉中したロシアより應諾の內意が到着した今回の計畫は露領北樺太より原油年額十萬噸を輸入し神奈川縣鶴見に製油所を設置して機械油重油等を製造する

世界不況打開交渉に

【ワシントン廿六日發聯通】米新政府は愈々世界不況打開に乘出す事となり、ハル國務長官は先づ之が外交交渉を開始する事となつたが、交渉重點は貿易關稅障碍の撤去にある

熱河省事情〔十〕

沙漠

熱河省に於ける沙漠は、西ゴビ沙漠の餘勢にして所謂東ゴビ沙漠と言はれるものである、西ゴビから侵入した沙漠は蜿蜒として東に走り、西喇木倫河の南、敖漢、奈曼、翁喇沁左翼の各旗に亙り賓圖、博王兩旗を經て達爾罕旗に至るもので、此間、山黨、高原平原、各地帶に出沒し其幅員は一定しないが普通十數支里乃至數十支里に亙る、そして地表に波狀をなして斷續し、處々低濕地若くは河流がある但し河流は大抵一水溜りになつて湖沼の樣な狀況を呈し、又顯はれ流れて沙中に沒し、所謂暗流であつて、漢人はこれを地河に言ふ「水巨川に會し海に入らざるものなし、惟だ大漠に近き小水は、海を去る既に遠く、地勢同じからず、各々本源ありと雖も、自ら行き自ら止り、或は瀦して澤となり、或は涸れて沙となるを以て並に經流の紀すべきものなし」（水道提綱）とは此の邊の情形を言ふのであらう

然るに最近に至り、赤林胖生氏は、この砂丘の成因に就き、ゴビからの移動でなく表土下にある砂層の露出砂岩の分解、河岸に堆積した砂などが、風に煽られて成生したもので、初生地に

氣候

あつては明かにこれを認め得るとの實例を擧け、現地成生說を發表してゐる

熱河省は廣大な地域を有し殊に其の地形は前述の如く各地高低せる爲氣候亦一樣でないけれども大體に於て平原地帶は吉林、奉天地方と酷似し山黨、原兩帶地は海拔の關係より之と同緯度の地方に比し氣及氣候變化の度激甚である熱河省各地の氣溫は夏季に於て我北海道及朝鮮北部よりも高く冬季は是等の地方よりも稍寒冷である、今熱河省の農業期間即ち四月より十月に至る各月の平均氣溫を滿洲朝鮮及北海道のものと對照して表示すれば左の如くである

各月平均氣溫比較表（攝氏）

地名	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月
旭川	三・六	一〇・〇	一五・〇	一八・九	二〇・〇	一四・〇	六・九
元山	九・四	一五・二	一八・九	二二・八	二三・九	一八・九	一三・一
哈爾濱	五・四	一三・六	一九・五	二二・九	二二・四	一四・一	四・五
新京	五・三	一四・五	一八・六	二三・二	二二・五	一四・〇	六・五
奉天	八・六	一五・五	二一・二	二四・五	二三・二	一六・二	九・七
洮南	八・七	一六・二	二一・七	二一・〇	—	—	四・七
鄭家屯	八・〇	一五・〇	二三・〇	二四・〇	二三・〇	一六・〇	一〇・〇
赤峰	九・〇	一六・〇	二四・〇	二六・〇	二二・〇	一六・〇	九・八

卓索圖盟（熱河地方を含む）地方氣溫（攝氏）

一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
（一三・〇）	（一一・〇）	（三・〇）	六・〇	一六・〇	二〇・〇	二四・〇	二三・〇	一七・〇	一〇・〇	（一・〇）	（一〇・〇）

昭烏達盟赤峰地方

一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
（二五・）	（一三・〇）	（一七・〇）	六・〇	一四・〇	一八・〇	二四・〇	二三・〇	一七・三	[illegible]	（一二・八）	（一六・[illegible]）

（註）蒙古地誌・卷に依

各國と日本政府の意見相違點を明述

ドラモンド總長に宛てられた聯盟脱退通告文

斯くて榮譽ある孤立へ

（東京廿七日發國通）廿七日午後三十分內田外相よりドラモンド總長宛規約第一條第三項に基き左の脱退通告を發した

帝國政府は、東洋の平和を確保し、惹いて世界平和に貢獻せんとする我が國是が、各國間の平和安寧を企圖する聯盟の使命とその精神を同じくするを認め、過去十三ヶ年間聯盟國として努力せるを欣快とするが、現下國際社會の情勢に鑑み、世界諸地方の平和維持には各地方の現實事態に則して聯盟規約の運用を要し、且つ斯る更生の方針に則つてこそ、初めて聯盟が使命を完ふし、其の權威增進を期し得可しと確信せり

日支紛爭事件の聯盟付託後、政府は終始右確信にて聯盟諸會議其他の機會に本件處理には聯盟が現實態度を適確に把握し、該事態に適應して規約運用の必要あるを提唱し、就中支那が完全なる統一國家に非ずして其の國內事情、國際關係は複雜難澁を極め、變則例外の特異性に富めること、從つて一般國際關係の基準たる國際法の諸原則及び慣例は支那については之が適用に關し著しき變更を加へられ其の結果現に特種異常なる國際慣行を成立し居ることを考慮に入れるの必要を力說强調し來れり、然るに過去十七ヶ月間聯盟に於ける審議の經過に徵するに、多數の聯盟國は東洋に於ける現實の事態を把握せざるのみか、聯盟規約其他の諸條約及び國際法の諸原則の適用殊に其解釋につき、帝國と此等聯盟國との間に屢々重大なる意見の相違あること明となれり、其結果本年二月廿四日臨時總會の採擇せる報告書は、帝國が東洋の平和を確保せんとする外何等意圖なきの精神を顧みざると同時に、事實の認定之に基く論斷に於て甚だしき誤謬に陷り、就中九、一八事件當時、その後に於ける日本軍の行動を以て自衞權の發動に非ずと憶斷し、同事件前の緊張狀態及び後件事に於ける事態の惡化が支那側の全責任に屬するを看過し、東洋の政局に新たなる紛糾の源を作れる一方、滿洲國成立の眞相を無視し、國を承認せる帝國の立場を否認し、東洋に於ける事態安定の基礎を破壞せんとするものなり、殊にその勸告中に掲げられたる條件が東洋の康寧確保に何等貢獻し得ざるは、本年二月二十五日帝國政府の陳述書に述べたるところなり之を要するに多數聯盟國は日支事件の處理に當り、現實に平和を確保するよりは適用不能なる方式の尊重を以て一層重要なりとし、また將來に於ける紛爭の禍根を芟除するよりは架空的なる理論の擁護を以て貴重なりとせるもの と見るの外なく、爲めに之等聯盟國と帝國との間に重大なる意見の相異あることは前記の如くなるを以て、帝國政府は平和維持の方策殊に東洋平和確立の根本方針につき聯盟と全然その所信を異にすることを確認せり、帝國政府は此上聯盟と協力するの餘地なきを信じ聯盟規約第一條第三項に基き國際聯盟より脱退することを通告するものなり

ドラモンド氏入手

（ジユネーヴ二十七日發國通）日本政府の脱退通告は午後二時事務總長ドラモンド氏の許に着いた

齋藤首相の國民に對する諭告

中外への聲明書

（東京廿七日發國通）聯盟脱退通告と共に　天皇の詔書と內閣諭告、即ち帝國政府の中外に對する聲明書が發表された、諭告の要旨は

聯盟脱退通告に際し、大詔煥發、國民の進む道を示されたるは恐懼に堪へぬ、聯盟の使命は世界の平和安寧を企圖するに在り、帝國政府はその主旨に贊同して創立以來終始その事業に協力せり、然るに日支問題付託後の審議經過と、總會採擇の報告書によれば、聯盟が正義行動に基き、現時に即して東洋平和を確保する以外他意なき帝國の態度を正視せざる事判明、且つ東洋平和確立の根本方針に、帝國と多數聯盟國とがその所信を異にする事明瞭となれり

茲に於て東洋平和確立に關する我使命と滿洲國獨立尊重、その健全な發達を促進すべき我責任に鑑み、更に國運の將來を熟慮して、遂に斷乎脱退のやむなきを確信せり、然りと雖も國際平和增進と世界の文化發達に貢獻するは我が傳統的且つ不動の國策なり今後依然人類の安寧福祉を目的とする國際事業に參與協力は變る事なし、敢て極東に跼蹐して偸安を事とするものにあらず、正義行動を世界に宣布せんと期するは言を俟たず、列國も亦帝國の採れる既定の根本方針が世界平和を增進すべき唯一の道と自覺するに至るを確信して疑はず、帝國は複雜なる東亞の政局に直面して滿洲國の建設事業完成に協力し、更に日、滿、支三國は和協の基を開き、極東の康寧を確立する重責を負ふ、その責任重大なり

古來我が國民は艱難に遭遇するや禍を轉じて福となすの成果を收めざるはなし、我が官民は　聖旨を感銘し、擧國一致皆本務に勵精し　大いに綱紀を張り固陋な偏見に捉はれず、急激な思想に迷はず、質實剛健、自力更生の意氣を以て帝國の使命遂行に勇往邁進せば、明治天皇の遺業は昭和の聖代に於て更に一段の光輝を加へるところあるべく、以つて人民の幸福に寄與し、聖旨に副ふべく、本大臣の深く國民に期待する處なり

昭和八年三月廿七日　　齋藤實

武藤軍司令官

三千萬民衆に聲明

帝國の國際聯盟正式脱退に際し武藤關東軍司令官は新興滿洲國三千萬民衆に告ぐと題する聲明書を發した

日本帝國の國際聯盟脱退に際し新興滿洲國三千萬民衆に告く

曩に國際聯盟か滿洲國否認の態度に出でんとするや、本職は二月十五日聲明を發して此の如き聯盟の擧措に依り日滿の親善關係は微動たもせざるへきを以てせり

然るに聯盟の頑迷暴戾なる日滿兩國の凡ゆる努力を無視し終に滿洲國不承認の暴論を固執し再び三千萬の無辜をして軍閥の桎梏下に呻吟せしめんとす、正義を尙び人道を重んずる日本帝國として豈默視すべけんや、即ち廟議は聯盟脱退の途に出づるに一決せり事茲に至れるは日本帝國として豫め期したる處にして日滿の親善關係に寸毫の差異なかるへきこと己に宣示せる處なり

顧るに昨秋我か日本に於て滿洲國承認の議起るや日本は萬難を排し縱令焦土と化すとも滿洲國の發達に寄與すべしとの決意を爲せしは今尙三千萬民衆の耳裡に新たなる處今聯盟を脱退すと雖信義に厚き日本か從來の態度に寸毫たも變革なかるべきは贅するの要なし

惟ふに日本の聯盟脱退に依て自繩自縛の難に陷るは聯盟自體にして日滿兩國は愈々其親善の度を加ふへく兩國民は依て以て其福祉を增進し得へし冀くは三千萬民衆須く我か帝國の眞意を熟察し徒らに道聽途說に迷さるることなく各々其業に安すべきなり

右宣示す

昭和八年二月二十七日

關東軍司令官　武藤信義

日本の通告文

直ちに佛語に飜譯

接受の旨日本に返電

（ジユネーヴ二十七日發國通）日本政府の脱退通告が到着するや午後三時半ドラモンド事務總長をはじめ事務局政治部員は總長室に參集し協議を始めた、通告文は即時フランス語に飜譯され夕刻までには英佛文を完成する運びとなる模樣で、ドラモンド總長は直ちに日本政府に通告文を接受の旨電報を發することになつた

今後は簡單に行かぬ

內田外相語る

（東京廿八日發國通）脱退通告文發送の後內田外相は語る

脱退迄の經過に就いては明かであり、爲す可き事は一つた、然し今後の時局は仲々簡單には行かない、支那といふ大問題が控へて居り、前途は尋常一樣では無い、國民殊に文筆の業に從事する人の後援を俟つ

國軍の使命に關し陸海軍大臣の訓辭

（東京廿七日發國通）荒木陸相は、陸軍に訓辭を發し、國軍の使命に鑑み、益々素志を堅くし、團結を强め、反省自重先づ內に各自の面目を發揮し、外に皇威の宣揚を期し、以て國運展開の中核たるの責任を全ふするに遺憾なきを期す可しと重大決意を促した大角海相も談話形式で、海軍に訓辭をなし海軍々人の、重力の養成に專心し、一旦緩急に備へをなし我海軍の傳統を發揮して海國の責任を全ふすべしと述べた

銃後の後援を望む

關東軍幕僚語る

聯盟脱退通告を前にし關東軍幕僚は語る

あたが之は單に執るべき手續を完了したに過ぎぬ我國の進むべき道は既にく決つて居つた、從つて吾々今更之に就て云ふべきことは何事も無い、たゞ大詔煥發あらせられ國民の進む可き道を示し給へば感激に耐へぬ、國防第一線に在る關東軍將兵は此際一層緊張して上　陛下の聖旨を體し擧ここを深く覺悟す希くば銃後に在る同胞も又一致結束して此非常時に善處し相不變熱誠なる後援あらんことを望む

諮問委員會今夕開く

（ジユネーヴ廿七日發國通）二十二國諮問委員會は二十八日午後三時半[illegible]に決定した

若槻民政總裁談

我權益と威信を保て

（東京廿八日發國通）若槻民政黨總裁談　聯盟が帝國政府の地位と權威と兩立せざる決議をなした以上政府が脱退するのは已むを得ない、聯盟とは意見を異にしたが我國が將來

建川全權一行

午後新京發

（ハルビン二十八日發國通）建川全權一行は今朝九時十五分發列車にて廣瀨〇團長始め多數在留邦人の盛大な見送りの中にハルビン發新京に向つた

重光公使

神戶着

來月初旬入京

（東京廿七日發國通）上海爆彈事件の兇彈に傷付いて別府に靜養してゐた重光公使は、二十七日午前十一時四十分別府航路みどり丸で神戶に到着多數の出迎へ裏に岡本の岳父邸に向つた、四月四日上京の豫定

亞細亞聯盟を作り

大國の襟度を示せ

安達國同總裁談

（東京二十八日發國通）國同の安達總裁は詔書を拜讀して感激の外はありません、我國としては聯盟脱退の今日を機會として、我國が一層國際的正義と平和とを主張するものなる點を强く諒解せしめ、列强と親善關係を結ぶ事に努力せねばならぬ、即ち東洋に於ては亞細亞聯盟を作り、世界的には國際正義に立脚し、大國としての襟度を示さねばならぬ

一層世界平和に貢獻するのは勿論である、國民は聖旨を奉戴し帝國の大使命を果さんが

獻身的努力は

正に今後に俟つべし

―鈴木政友總裁談―

（東京二十八日發國通）鈴木政友會總裁談　國際聯盟脱退の大詔は煥發あらせられ、之に關する告文と政府の聲明とは實に我が國の所信を適正に中外に宣明したるものであつて、我が黨としても至極同感だ次いで來るべきものは强力なる自主的外交の確立であり純正なる國際正義である、要するに世界的重壓を受くる國難の打開は、此際有力なる國民外交の全面的活動に俟つべきであつて、部分的勢力の支へ得る所ではない、我等の獻身的公共の爲めにする努力は正に今後にあるべきである

廿七日午後

聯盟へ打電さる

（東京廿七日發國通）廿七日樞府御前會議は、倉富、平沼各顧問官、二上翰長、政府側より齋藤首相以下各閣僚等出席して聯盟脱退案を上程し平沼審査委員長緊張裡に委員會の審査經過を報告して審議に入り、水町顧問官脱退後の經濟問題につき經濟封鎖發生の場合を質問し、高橋藏相は經濟封鎖は豫想されぬ、政府は今後世界平和のため努力すると答辯し、石井顧問官が脱退に關する政府の措置に贊成を述べ、採決の結果全會一致可決天皇陛下御退出、午前十一時五十五分散會、次で午後一時半首相官邸で緊急閣議開催され脱退通告手續き可決、齋藤首相は閣議後一時五十九分參內して上奏御裁可を得て再び閣議に臨み、外務省を通じて脱退通告の電報を發する事とし、午後二時半散會した

爲め獻身の努力と異常の忍耐を以て邦家の權益を擁護し威信を發揚するの覺悟を致さねばならぬ

朝鮮官海

異動

相當廣範圍に行はれん

（京城特電）昨年十一月の異動以來暫く搖れに遠ざかつてゐた朝鮮官界は本月末から四月初旬にかけて第一線事務官警視級の異動が行はれる模樣である即ち現在空席となつてゐる鄭田林政課長榮轉後の農林局事務官及永眠せる忠北道警務課長溝上警視の兩席補充さ近く發令を見るべき間島特別行政區顧問として滿洲國入りに依つて生ずる內務畑事務官並に警察畑警視級各一名の欠員補充に伴ふもので異動は相當廣範圍に亘る模樣である

南滿瓦斯支店長

更任披露宴

南滿瓦斯新京支店長五十嵐榮一、青木哲見兩氏の更任披露宴は二十七日午後六時半から新京ヤマトホテルで各界の代表數十名を招待盛大なる頃五十嵐前支店長更任挨拶を述べ青木氏を紹介同氏の挨拶がありこれに對し來賓を代表して田中朝鮮領事謝辭を述べ主客乾杯して祝福を交はし寬いで歡談盛宴であつた

人事往來

▲八田滿鐵副總裁　二十八日鳩で歸連

▲有富少佐（調查軍司令部附）二十七日午後四時三十分南行

▲中野砲兵少佐（關東軍司令部付參謀）同上

▲維振玉氏（滿洲一參議）二十七日午後七時五十分來京

▲久保田騎兵中佐（朝鮮軍司令部附）同上

▲佐藤工兵中佐（鐵道第一聯隊附）同上

▲八田副總裁村上理事一行二十八日午前九時三十分南行

▲志道大佐（第二十三聯隊長）二十八日午前九時南行

▲塚田一等獸醫正（第十四師獸醫部長）同上

▲妲川中將（軍縮全權）二十八日午後三時二十五分來京豫定

▲宇佐美寬爾氏（奉天鐵路總局長）二十七日午後十時奉天へ

▲[illegible]吉（鮮[illegible]家）滯京中の處二十八日朝新京發歸鮮

團體

▲伊京商業生六十八名の母國修學旅　團は二十八日午後十時內地へ出發の豫定

▲廣島高等師範生十五名の視察團は二十八日午後三時三十五分來京同四時三十分南行の豫定

▲彌生高女生三十名二十九日午前六時四十分來京同八時三十分吉林往復の豫定

滿鐵增資は

今年中に八千萬圓

（東京廿七日發國通）滿鐵八億圓增資案は議會通過、來月早々二三千萬圓社債發行、今年度內に總額八千萬圓發行の豫定である

上で開催永原會頭以下會員多數列席次の各項に亘り審議報告をした

一、昭和八年度豫算

一、昨年十一月より本年二月までの事務報告

二、議員補欠二名入會の件

八田副總裁

歸連

八田滿鐵副總裁は滿洲國鐵道委任經營挨拶の要務を帶び來京中の處本二十八日午前九時半臨時列車で歸連の途についたが途中奉天に立寄る豫定である

長崎醫大

學長更迭決定

（東京發）政府は二十五日持廻り閣議で左の人事を決定した

長崎醫科大學教授　小室要

任長崎醫科大學長兼教授（一等）

長崎醫科大學長兼教授　林郁彥

免本官專任長崎醫科大學教授

商議總會

商工會議所定期總會は二十八日午後三時より商工會議所樓

郷士の血判慰問に
一死報國を誓ふ軍曹
二十一名が家人にかくれて血判
心からの慰問狀送附

事變以來皇軍激勵や慰問の手紙が出征兵士のもとに屆けられてゐるが島根縣八東郡生馬村の青年訓練所自治團二十一名團長山口三喜藏氏以下ほとばしる血潮をもつて聯盟血判感謝と激勵の慰問狀を同村出身新京停車場勤務第〇〇團步兵第〇〇〇隊第〇〇隊福田光藏氏宛送附して來た

拜啓

其の後御無沙汰致しました誠に申譯もありません御許し下されませ、先日御手紙戴き有難く拜見致しました先輩諸君は益々御奮鬪の由誠に團員一同御喜び申上ます、扨て去る十四日法吉校で生馬、法吉の兩村の青訓所が觀察を受けることゝなりましたが先輩諸君の尊き御指導を受け來つた、生馬健兒は誓つて先輩諸君の名譽を傷けざる樣緊張して猛練習を續けました、幸に當日は「生馬は仲々ウマイ」との嬉しき講評終つて視察官殿から事局に處する訓話を聞き吾々は先輩諸君の決死の奮鬪に感激すると共に吾々の任務の眞に重大なる事を一層深く痛感したのであります

吾々團員は此の機會を期し益々團結を强固にし天晴軍國の青年として活躍すべく誓盟したのでありますよつて吾々の此の赤誠を先輩諸君に披瀝する爲め一同こゝに溢るゝ血潮を以て血判狀を認め之を呈する事と致しました、なほ此の狀を認める事を何が吾等が團の實名の爲さ人に思はれては殘念と決し團長命令のもとに青訓室の東西の入口に二名づゝの步哨を立て嚴重に之を視監し又親にも話さぬ事を誓つて認めました何卒吾等の君國を思ふ熱と團結あるを御酌み下され當時の先輩として天晴君國の爲め一層の御奮鬪を下さる樣切に御祈り申上ます　敬具

二月十四日　青訓自治團

福田光藏殿

なほ右自治團員血判者は左の如くで連判狀には左の如く署名してあつた

御奮鬪を祈る

自治團長　山口三喜藏
副團長　吉岡義則
　山本靜
　松尾賢之助
　山本嘉久
　山口源之助
　福田敏夫
　福田朝康
　福井茂信
　清水管次郎
　福井好
　大畑正幸
　松尾恒市
　福田由一
　福田正夫
　松尾章
　福井治一
　福田梅信
　福井正夫
　福田道則
　松尾善之助

帝同盟のアジビラがあるのを滿州駐在の軍憲が發見之を東京憲兵隊に移牒したので犯人を極秘裡に探査中二十二日小石川區指ケ谷青少莊方支那人某なること判明近く一味は逮捕される見込み、尚憲兵隊は今後軍隊の赤化防衛を爲すと共に慰問袋を嚴重調査する方針である

舊東北政權時代の債權を
滿洲國財政部で支拂ふ
先づ在奉獨逸人商人に

〔奉天廿七日發國通〕滿洲國建國以來各地に於て、舊東北政權時代には思ひもよらなかつた善政が行はれ

舊東北政權時代に有する債權中の三割五分即ち銀四萬元を廿三日駐奉獨逸領事を通じた左の如く支拂つた

雅利洋行	一萬五千元
德是昌洋行	四千五百元
福繁洋行	二千五百元
西門西	一萬元
孔子洋行	八千元

『一般』外人の利益にも甚大なるものがあるが、玆にも亦獨逸商人をして隨喜の涙を流さしめた話がある、それは舊東北政權時代支那官廳は在奉外人商人より巨額の物品を購入したまゝ其の代金を支拂はず其の支拂方を督促すれば武力を以ておどしつけられ、遂には舊東北政權の沒落を見、今は全く債權回收の目的を放棄して居たが、滿洲國財政部に於て、

『同情』し先づ在奉獨逸商人の

印度からの航空便
中繼方法決る

〔ニユデリ發〕印度政府は歐洲より航空郵便で印度まで送られた郵便物の中香港向けはフランス船へ日本向けはオランダ船へ中繼する旨取決めたと發表した

春先に多いコソ泥に用心
どうして防ぐか
新京署　倉田司法主任談

氷は解けて、すがすがしい春が訪れ、道行く人々の袂も輕くなつた、各家庭では屋内の隅々に堅く張りつめておつたメバリをそろく取り除き窓を押し開く樣になつたが、この頃を機會に玄關荒し吊出し窃盜、自轉車泥棒、釣錢詐欺、スリ、等々のコソ泥が徘々を橫行し、續々と被害屆けが新京署並に領事館警察署に屆けてくる、當局としてはこれが防止に大童となり警戒に努めてゐるが、一般家庭では特に注意をせねばならないが果して如何にすれば充分に防止することが出來るか又犯罪發生の場合はどうするか今右に就き新京署倉田司法主任は左の如く語つた

犯罪の發生期は十月から正月にかけてが一番多い、特にこの當の犯罪は强力犯罪でいづれの地でも牛臭い事件が起るのが例年のことで……こ强力犯罪に反しコソ泥を見ると、いづれも、春先、滿洲では三月中旬から四、九月にかけてが、一番多い、これは各家庭の警備如何によるものである、新京は比較的昨年迄はコソ泥の數字は極く小數だつたが、昨年以來各地から續々と來京し人口は一時に增加した、人口の增加にともない犯罪件數も多くなり、既に現在は昨年同期の倍に達してゐる今豫防上の注意を述べれば

▲犯罪發生の場合＝犯罪發生と共に急速に屆けられることが被害者としての要務だ、又その間に犯人がどうした顏付をしておつたか、又は特徵があれば氣を落付けて充分に認めることである又犯行現場に手を着けず當局の檢證を待つことである。

▲外出の場合＝外出の場合は必ず戶締はもちろん隣家の方に依賴して行き夜間の場合は電燈を全部消燈することはかへつて賊に不在を示すものであるから小さい電球をつけておくが、用心になるのである。

▲玄關荒し＝玄關荒しのそなへとしては、二、三寸の鎖を戶にくゝり付犯人が內部にはいられない樣にしておけば結構だ又錠は從來の南京錠を使用せず頑丈なものを取付けておくが干要である

▲家庭ボーイ＝家庭でボーイを使用する時は必ず寫眞を取つておき、金錢を見せずなるべく家人の居室に入れない方法を取つて家庭の內容を深く知らさないことに努める、

▲出入の家庭＝多數の支人を使用しこれ等の人々の出入する家庭では常に出入者の身元に氣をつけ金錢、出入者の行動を知る

▲自轉車＝戶外に自轉車を置く時は如何なる急用と見張人のない場合は錠をおろすことである、自轉車泥棒はいづれにしても自由自在に自轉車に乘り降りをする者であるから一寸と油斷すると賊は自轉車にひらりつと乘つて逃走し影も形も見へない樣になる、

▲スリ犯罪＝スリ犯人は常に數名によつて一團となつて劇場內その他戶外集合地にやつて來て見物中身をすりよせてくることの際特に氣を付けねばならぬ事はスリ犯の秘訣はどうしても接近することであるから兎角知らない人が、接近する時必ず自分の懷中があるか、又は時計があるか氣付くことである

國際聯盟では四十二對一の絕對多數といふよりは事實上の全會一致で滿洲國否認の勸告書を

『可決』しアメリカでは聯盟にこそ參加してゐないが前大統領フーヴァ氏は勿論現大統領ルーズヴェルト氏までが滿洲國の獨立否認の態度を示してゐる中に皮肉にも愉快なことはアメリカ輿論の一方の代表とも見るべきニユーヨークワールドテレグラム紙で發行されて權威ある年鑑として

『推稱』さるワールドアルマナツク一九三三年版が外國の項に滿洲國を堂々一獨立國と看做し

元の支那領滿洲一九三二年二月十八日獨立を宣言して滿洲國となり同年三月一日正式に獨立國となると冒頭して一千語一段半以上に亘つてその歷史、地理

米國の年鑑では
滿洲國は立派な獨立國
ワールド年鑑一九三三年版

貿易等に關し詳述しアメリカの擁護の下に獨立したハイチ、パナマ共和國や今南洋ゴボリヴイアと問題を起してゐるパラグワイや中米のグワテマラ以上の取扱ひをしてゐることは特に目立つてゐる

北支の各病院
收容せる傷者八千餘
宋哲元三千の棺を購入

〔錦州廿七日發國通〕今回熱河討伐による支那軍の損害は甚大なるものにして最近南京中央衞生處より派遣された醫師の漏らせし所によれば現在北支一帶の病院に收容されてゐる負傷者の數は八千餘の多數に上ると言つてゐるが〕病院の設備不完全と手當の不行屆の爲め每日平均二十名の死亡者ある爲に此等の入院者は戰鬪能力なきのみならず、介石何應欽に對し不滿を懷き反感の度は次第に高まりつゝあると

一方前線より後退戰死者の整理に當つた宋哲元は三千個の棺を購入したが彼の戰場に遺棄せるを合すれば總數は倍加すべき有樣である

遼河完全に解氷

昨夜の暖氣に依り二十七日遼河は營口驛第三埠頭前より解氷せり

奉天省敎育廳
省內の各敎育機關
完成を期して活躍

〔奉天廿七日發國通〕奉天省敎育廳にあつては「滿洲國の完全なる發達は先づ敎育より」をモツトーとして、事變以來閉鎖中の各敎育機關の開設を急ぐ一方、國民の八九割を占むる明盲目の敎育を必要とし之が實現に關し關係者間に於て寄々打合せ中のところ、此程成案を得、民衆の社會敎育日語敎授を施すを目的となす民衆敎育機關なるものを目標として當局に對し許可方申請中である

元寇役から六百五十年
執權時宗の大法會を營む
ＡＫでは中繼放送

〔東京發〕國難元寇の役から本年は恰も六百五十年に當るので執權北條時宗の命日である來る四月二日午後一時時宗回忌臨濟宗本山鎌倉圓覺寺に於て大法會を營み荒木陸相、野村橫須賀鎭守府司令長官等の講演あり一方由井ケ濱に於いて歌舞伎俳優等が北條時宗出陣の一幕を野外出演しＪ・Ｏ、Ａ、Ｋでは之を中繼放送することになつた

慰問袋在中の
不穩文書
犯人判明

〔東京發〕最近左翼團体の在滿將士へ働きかける一手段として慰問袋の中に多數の不穩文書があるので關東軍と東京憲兵隊で嚴重調査中偶々早稻田大學の慰問袋に赤旗や反

石門寨義院口方面
異常に緊張す

〔山海關廿七日發國通〕石門寨附近にあつた鄭桂林軍は、正規軍より後を斷たれ過日來頗る動搖しつゝあつたが、右正規軍の行動は喜峰口方面と策應する長城突破の計畫に基くものと判明、一部鄭軍は早くも逃亡したが、大部分は正規軍と聯絡を取り、本朝義院口、九門口の線に殺到して來たが、九門口は地形的に、又相手が皇軍で、而かも白晝事であるから容易に突破出來ず、目下我軍と交戰中で盛んに銃砲聲が聞えてゐる、義院口方面は相當激戰中なるもの如く、一部では激戰の結果親滿義勇軍〇〇は既に石門寨を占領したと傳へられ、山海關駐屯各部隊は今や緊張その極に達し、目下盛んに出動準備中

多倫逍人の僞勇軍
乘馬を食料に

〔奉天廿七日發國通〕多倫に逍入せる僞勇軍はその數最初は四萬と言はれてゐたが、物資の缺乏と共に漸次減少し、現在約一萬內外である、之等は主として騎兵であつたのが最近步兵に改編され乘馬を食料に當ててゐる

日本軍の手を借り
舊東北僞勇軍を潰滅
何應欽の苦肉策

〔承德廿七日發〕長城線に在る支那軍は今尚ほ時に小逆襲を試みて居るが、右は何應欽が、長城線に在る雜軍及び舊東北軍を日本軍の攻擊で整理淘汰せんと、彈藥を給し逆襲を强要してゐるためである

尚何應欽のこの反間苦肉雜軍潰滅策に關連して舊東北僞勇軍の潰滅をも企圖して居るが狙はれて居る僞勇軍は大體左の如きものである

鄭桂林　趙祝嵩　九紹網　陳占然

九門口に關する限り
安心してほしい
中川隊長元氣に語る

〔山海關廿七日發國通〕本日連絡のため來關せる中川九門口〇〇隊長は相變らず元氣で語る

銃砲聲は九門口にもはつきり聞こへる、春になれば谷間の鶯は一時に鳴き出すおかげでこちらは益々のんびりだ、石門砦方面には僞勇軍、鐵血軍等有象無象が折重つており、然も長城突破には多額の懸賞金までかけてあるさうだから何とも云へない、然しいくらやつて來ても九門口に關する限りは絕對に安心して貰ひたい皆引き締き元氣だ

北票朝陽間
乘合自動車
廿一日より一日一往復

〔奉天廿七日發國通〕奉山鐵路局の計畫に基く乘合自動車は已に二十一日より北票から朝陽まで一往復してゐるが、片道二圓五十錢、軍部關係は五割減である、尚北票發は午……

春季大競馬
馬場惡く延期

新京市民が待ちあぐんでゐた新京の春競馬大會はいよく明二十九日から華々しく開催される豫定のところ一日來の降雪のため馬場並に沿道が惡くなり開催延期となつた、日どりは未定である

商業生の修學旅行

新京商業學校生六十八名は保津今江兩敎授に引率され二十八日午後十時發列車で安東經由母國見學の旅に上つた、同商業生は京都、奈良、山田、東京、橫濱、名古屋大阪別府福岡の各地を見學の上二十三日目の四月十九日午後三時十五分歸京の豫定である

實業部官吏
昇給

實業部では今回相當廣範圍に亘つて異動が行はれたが雇員から委任官に委任官から薦任官に上進昇給するもの多數で馘首者は一名もない模樣である

東カロリン群島中ロンワプ、オロルワク兩島に過ぎぬ依つて我國天文學者は早くも早乙女博士を首班として東京から京都からは山本博士の二隊が同島に行くが同島はトラック島の南東六十浬面積六町步土人三百が住むといふ島で交通連絡には南洋廳と海軍水路部が當ることになつてゐる

吉海線に
日本兵警乘

〔吉林廿八日發國通〕吉海線では過般來數回に亘る朝鮮人の共產黨馬賊の鐵道破壞に鑑み、不逞の徒の跳梁を彈壓する爲め豫て中止になつてゐた日本兵警乘を復活した

寶山燐寸
出火

二十七日午後九時八島町七九寶山燒寸工場マツチ軸材料倉庫より發火し、同一棟を全燒して同四十分鎭火した、原因取調中であるが、同倉庫は平常使用せず且つ周圍は鐵板を以て圍まれ居り、內部よりの發火とは想像されず、放火の嫌疑が深い

カフエー東洋軒
廿九日開業

市內東一條通り奴ずし食堂と先頃來內部造作を改めカフエー東洋軒としての許可を得たので二十九日から開業する、女給は十數名中には元女優の久美子などと美しいところが居る

來年二月十四日
日蝕がある

〔東京發〕來年二月十四日は皆旣日蝕が起るこれは生憎太陽の眞中を……るので陸上から見へるのは我南洋委任統治の

第十二回鮮展
五月十四日より開催

〔京城特電〕朝鮮美術展覽會は陽春の候をトし前回と同じ會場の景福宮內舊共進會建物で五月十四日（日曜）より六月三日まで三週間開かれる、出品願書は四月十九日より同二十八日まで總督府學務局內鮮展事務所に於て受付出品は五月一日より同四日まで三日間內に會場に搬入することに決定せられた

我傷病兵慰問に
在上浦米國婦人醵金

〔上海廿七日發國通〕上海在住米人キートーマス夫人は石射總領事を通じ滿洲、上海事變の我が傷病兵慰問金として五百圓を我が軍に送つて來た

ラジオ欄

二十九日（水）奉天

一二、〇五　志道部隊長塗…

一二、四〇

步兵大佐　志道保亮

奉天後五、〇〇レコード

錢行　金銀と場　商業通信

新京後五、二〇演藝

新京後六、四〇講演

東京後六、〇〇東京中央放送局編輯

新京後六、二〇時事解說（滿洲語）氣象豫報及滿洲語ニユース

新京後七、三〇ニユース英語

新京後七、四五ニユース（露西亞語）

新京後八、〇〇ニユース（鮮語）

新京後八、一五ニユース氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告

東京八、三〇時報

東京後八、三一ニユース東京中央放送局編輯

けふの銀相場

鈔票	金票	九九、四〇
大洋	金票	九六、六〇
國幣	金票	九六、八〇
大洋	鈔票	九七、二〇

三月二十九日
舊三月四日
甲午　赤口　中　參宿

●一白の人　何となく居心の安からざる日　田園散策が吉　辛と癸と丑が吉
●二黒の人　行く先に塞りの生ずる日　旅行金談契約等凶　乙と丙と丁が吉
●三碧の人　元氣の生じ來る日　新天地に活動するが宜し　庚と亥と寅が吉
●四緑の人　生氣壯んなる日なれども外交には失敗多し　乙と庚と寅が吉
●五黄の人　内外多端にして且つ冗費多き日　自戒すべし　丁と戊と亥が吉
●六白の人　心堅實なれば目上の引立てあり出世すべし　丙と未と戌が吉
●七赤の人　衣食を節し進むに秩序ある時は吉日と成る　甲と未と亥が吉
●八白の人　時運良好なるも不圖した邪魔の入る憂あり　乙と丁と戌が吉
●九紫の人　意志堅固なる時は有終の幸福を享くべき日　甲と丙と亥が吉

新京日日新聞

定價　一部 金三錢　一個月 金八十錢
郵稅　一個月 金十五錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所　新京日日新聞社
電話　二〇〇〇・三三五五・二三二二番
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　谷啓二郎

畏し！ 聯盟脱退の大詔煥發せらる

（東京廿四日發國通）天皇陛下には、帝國の聯盟脱退に關し畏くも左の如き大詔を煥發せられた

詔書

朕惟フニ曩ニ世界ノ平和克復シテ國際聯盟ノ成立スルヤ皇考是レヲ懌ヒテ帝國ノ參加ヲ命シ給ヒ朕亦遺緒ヲ繼承シテ苟モ懈ラス前後十又三年其協力ニ終始セリ

今次滿洲國ノ新興ニ膺リ帝國ハ其ノ獨立ヲ尊重シ健全ナル發達ヲ促スヲ以テ東亞ノ禍根ヲ除キ世界ノ平和ヲ保ツノ基ナリトナス

然ルニ不幸ニシテ聯盟ノ所見之ト背馳スルモノアリ朕乃チ政府ヲシテ審議遂ニ聯盟ヲ離脱スルノ措置ヲ執ラシムルニ至レリ

然リト雖國際平和ノ確立ハ朕常ニ之ヲ希求シテ熄マス之ヲ以テ平和各般ノ企圖ハ嚮後亦協力シテ渝ルナシ今ヤ聯盟ト手ヲ分チ帝國ノ所信ニ之遵フト雖モ素ヨリ東亞ニ偏シテ友邦ノ誼ヲ疎ニスルモノニ非ス彌々信ヲ國際ニ敦クシ大義ヲ宇內ニ顯揚スルハ夙夜朕カ念トスル所ナリ

方今列國ハ稀有ノ世變ニ際會シ帝國亦非常ノ時艱ニ遭遇ス是レ正ニ擧國振張ノ時ナリ爾臣民克ク朕カ意ヲ體シ文武互ニ其ノ職分ニ恪循シ衆庶各其ノ業務ニ淬勵シ向フ所正ヲ踏ミ行フ所中ヲ秉リ協戮邁往以テ此ノ世局ニ處シ進ミテ皇祖考ノ政猷ヲ翼成シ遍ク人類ノ福祉ニ貢獻セムコトヲ期セヨ

御名御璽

昭和八年三月二十七日

內閣總理大臣以下各大臣副署

無言の聲明で わが聯盟脱退を是認
建國の大業に邁進すると 滿洲國政府の見解

日本政府の聯盟脱退通告に對し滿洲國外交部においては屢々聲明したるが如く日本政府が滿洲國の獨立不承認の態度を持する聯盟を脱退したのは當然且つ不動なる事實であり正式通告は單に既定方針が形式化されたるに過ぎずとの見解を有して居り滿洲國政府として飽くまで日滿協力の根本方針に從ひ、一路滿洲國建設事業の完成に邁進するとともに紛々せる東亞政局に處し日滿支三國和協、提携の緒を拓き以つて東洋平和の確立を期せんとして居る」大橋外交部次長は語る

日本政府の聯盟脱退通告は既定事實が形式化されたもので、滿洲國政府としては改めて聲明を發する必要はない、認識を誤つて滿洲國獨立の眞相を正解せず且つ我が滿洲國を承認せる日本政府の立場を否認する聯盟を脱退せる日本政府の通告に對しては「無言の聲明」をもつてこれを是認し、滿洲國建國精神に基き日滿協力、禹離を排して建國の大業に猛進を續けるのみである

直ぐ辭職する何等の事情なし
齋藤首相は語る

（東京廿八日發國通）脱退問題後齋藤總理は左の如く語る

脱退に關する詔書を拜し恐懼の至りだ、御主旨に副ふやう官民協力努力すべきだ脱退後の外交については世界の平和と人類の幸福を基調として進む方針に變りはない、具体方策は國際政局の微妙な今日言明出來ぬ、外務省では萬善の策を講ずるは勿論で考査部などは未

想善導に誤りなきを期する考へだ、高橋藏相と會見したのは議會が濟んで打合せすべき事があつたからだ、自分は當分時局を擔任して行く積りで今辭職せねばならぬ事情はない、園公訪問はなるべく早くして今迄の事を詳しく報告したい、憲政常道復歸論が政黨間に喧しく言はれて居り、私もそれを希望するが、政黨自ら正しくなり、國民の信頼を得なければならない

擧國一致せよ
貴族院方面の觀測

（東京二十八日發國通）貴族院方面の觀測、大詔煥發と同時に首相の告諭を發表したが此帝國非常時難局に遭遇し、擧國一致國威振張 機に際し政府は宜しく外交方針を確立し、赤字財政を建直し思想的國難を除去し、貴族院の決議案主旨の實施に誠意を以て當り奮闘努力、官民一致團結して以て聖旨を安じ奉るべきである

文相から訓辭
直轄學校長へ

（東京廿八日發國通）聯盟脱退に關する齋藤首相の告諭が發せられ、此の際國民育成の責任にある學校教育、社會教育關係者を通じて國民の覺悟を强調する必要ある爲め、文部省では二十七日午後局部長會議を開き協議した結果、近く文部大臣の訓辭を道府縣の直轄學校長宛に發することに決定した、なほ場合に依つてはこれが主旨の徹底の爲め具体的要旨をあげ、各地方長官學校長宛通牒を發することになるだらう

財税制の整理に
高藏相談

（東京二十日發國通）高橋藏相は語る

やめるなどの世間の噂は勝手にしやべらして置く、今後の財稅政の整理については增稅などは難しく、九年度などは郵便料金の値上げ位だ、聯盟を脱退したとて經濟封鎖などあるものか困るものは日本でなく外國だよ、議會は濟んだが用事が多いから葉山へはゆかぬと非常に元氣だ

政友會の幹部改選
新陣容を整備

（東京廿八日發國通）政友會では本日午後七時本部に議員總會を開き幹部を改選し議會後の新陣容を整備するが、幹事長には山口義一氏重任し、筆頭總務制を廢して島田俊雄氏を事實上の筆頭總務とし松[illegible]長には前田米藏氏が就任する

有吉公使外相訪問

（東京廿八日發國通）有吉公使は昨日午後三時外務省に內田外相を訪問し、一時間に亘り支那の政情復命と共に、對支方針で重要意見の交換をなした

地方長官會議
十六日に召集

（東京廿八日發國通）定例地方長官會議は四月十六日召集し、十七日より一週間開催の豫定と昨日閣議で決定した

南京中央要人會議
北支時局拾收策を協議

（上海廿七日發國通）今朝南京に於て蔣介石、汪精衞を加へた中央要人の重要會議開催北支時局拾收策を討議したが汪の復職問題は復職に內定して居るので、議題に上らなかつた

霞ケ關の人心を近く一新せん
外務省內の大異動

（東京廿八日發國通）聯盟脱退後の日本は極東第一主義を以て滿洲國を援助すると共に支那官民の反省を促し、英米佛伊露各國と個別的に協調するとの外交方針を決定して居るが、右政策の實行に當り、內田外相は二三大公使と本省幹部の異動を行ひ、霞ケ關の人心一新を企圖し居り、噂に上れる人は左の如くである

一、勇退する人＝駐米大使出淵勝次、駐佛大使長岡春一、土耳古大使吉田伊三郎、條約局長松田道一

二、榮轉する人＝白耳義大使佐藤尙武、外務次官有田八郎、聯盟次長杉村陽太郎、前支那公使重光葵、聯盟帝國事務局長澤田節三、同じく次長伊藤述史、佛國大使館前參事官栗山茂

尙經濟外交確立のため南米、南洋近東及亞弗利加に於て相當多數の總領事、領事の增置更迭が行はれ、數月中に內田外交の全陣容の整備が期待される

通告文を公表
聯盟事務所が加盟國へ

（ジュネーヴ廿七日發國通）日本の脱退通告は午後八時半事務所から公表され、同時にドラモンド總長から通告寫を各聯盟加盟國に通達の手續取つた

軍縮會議
一ケ月休會

（ジュネーヴ廿七日發國通）軍縮會議は午後二時半から開會、獨乙代表、英國代表の演說あり、英國案を今後の審議の基礎として採擇し四月二十五日更に一般委員會を續開する決議案を採擇し一ケ月の休會に入つた

蔣汪會見
支那側の觀測

（天津廿八日發國通）蔣介石汪精衞の會見に關し當地支那側では

汪精衞は北支の軍政權を馮玉祥に把握せしめ、蔣介石の勢力を減殺せんとの見地から密使を派して馮玉祥と策謀しつつあるが、蔣介石のこれに對する態度が注目されるが蔣介石が斷乎としてこれに反對する時は汪精衞、馮玉祥の合作は加速度に具體化す傾向あり成行きは重要視されてゐる

南京で軍政重要會議

（北平二十八日發國通）蔣介石は今回南下の結果近く南京に軍政重要會議を開く意向であるが、右は黨內各派の不統一が對日策に不利なるため、廣東派段祺瑞派をも打つて一丸とし意見を交換し、政治問題は共同責任で處理せんとするもので、これは全國的に不人氣な國民黨の責任回避策とみられてゐる、從つて此の雲行より近く政治外交方針に急角度の轉換があるものと期待されてゐる

滿鐵建設問題で露人側の觀測
時節柄一般から注目さる

滿鐵建設問題に對して東支鐵道露國側幹部は次の如き觀察を有して居る模樣でこれは露人の意見を代表したものとして興味あるものである

一九三二年末滿洲國政府は自國鐵道建設計畫を公表したが目下の事態よりしても又此の酷寒中に鐵道建設が行はれて居ると云ふ情報に接して居ない時に當り『新線』が多々と敷設せられ、而もそれが殆んど或程度迄完成を見て居ると云ふ事に對し正式公表に接した事は吾人に取り全く意想外の事であつた、其の上下建設中の鐵道は新鐵道建設に關し從來立案されたる多年の計畫中最も複雜なる意義を露人經營鐵道沿線地方に於ける[illegible]の建設及既設計畫は同地方の經濟に取り重大問題である。目下

『建設』中のものは
一、敦化、圖們江線一八〇粁
二、海倫、克山線一五〇粁
三、拉法、哈爾賓線二〇〇
―三二〇粁
で約六五〇粁であつて滿洲既設鐵道六二六二粁の約十%に相當する此の十%に因り滿洲に於ける總延長は增大するのみならず北の三鐵道の建設は全地方經濟全般就中此の新線通過地帶の廣大なる地域に取り極めて大なる意義を有するものである、北のうち敦圖線は最も重要で

『本線』の完成は吉林會寧間の大幹線部で東滿朝鮮、羅津[illegible]西[illegible]の計畫によれば蒙古境[illegible]すべき大幹線中の極めて重要なる區間の完成に外ならない未設の部分は敦化より老頭兒溝に至る延長一一七粁のみとなつた、吉會線完成となる事は之れを三段に分類する事が出來る、即ち第一は大幹線の本海洋への出口としての北鮮に於ける築港第二北鮮に於ける鐵道建設と國境地帶に現在する

『既設』鐵道（輕便）の改築第三は敦化會寧間の鐵道建設であるが朝鮮總督府より羅津港を以て吉會大幹線の海口とする旨公表したが實業界方面では淸津を以て終端港とすべきであると論じてゐる

混保取扱大豆
新京で一萬五千車

△滿鐵線新京驛關內（三月二十日迄）

等級	車數
一等	七、〇三三車
二等	二〇〇車
三等	四二〇車
四等	一一六車
不合格	五五車
合格取消	二車
合計	八、四四一車

△滿鐵吉海線（三月十日迄）

等級	車數
一等	四、二七六車
二等	三一九車
不合格	二三五車
合格取消	一四車
合計	四、九三四車

△滿鐵線新京驛關內（三月十日迄）

等級	車數
特等	二一一車
一等	八、七一九車
二等	四四〇車
三等	一、九六四車
四等	一四二車
不合格	三一一八二車
合格取消	二九八車
合計	一四、四九九六車

△滿鐵線奉天驛關內（三月十日迄）

等級	車數
特等	七車
一等	一、七七三車
二等	三〇一車
三等	六三三車
四等	一五車
不合格	二八四車
合格取消	八五車
合計	三、一〇〇車

△吉長吉敦線（三月二十日迄）

等級	車數
特等	九五車

四平

（四平街支局）新任獨立守備第五大隊長前陸軍大學副官脇坂中佐は三十日第二十一列車にて來四各所を歷訪する由

天氣と氣象

けふの天氣南西 風晴一時曇
二十八日氣溫最高五度四、最低零下五度

フイリッピン獨立と興味ある將來（下）

法學士　志賀眞作

第二に 法律による獨立の實現には、比島民の側より尙幾多の問題の生ずべき余地があるといふ事情がある。今回の獨立法案に對しては、比島人自身は、即ち獨立要求の建前より、甚だ冷淡である事實さして、一方に又比島人內部の問題として、キリスト舊教徒たるフイリツピンに抵抗して、回教徒の少數民族モロ族が存し、困難なる三角關係の紛糾あることは少くとも比島獨立問題の甚だしき複雜性を考慮せねばならぬ。

かく觀れば、假令獨立法は成立したといへども尙今後十數年にわたるべきその實施の前途は必しも平坦なり[illegible]ひ難いことを認むべきであらう

（三）

凡そ一國の獨立を論ずるに世界における權力平衡の問題に着眼することなくしては正鵠の觀察を期し難い。

顧れば我國が台灣の割讓を得た後數年、ドイツによる膠州灣の獲得が列國の對支獲得戰を捲起した同じ一八九八年に米國は比群島を獲得したのであつた。比群島は僅に海上六十マイルを隔てる台灣に達り、いはば日本と共にアジア大陸の外輪を形作り、支那をやくする地位にある。アジアに關する門戶開放の聲が比島獲得の決意に際して始めて米[illegible]台頭によつてあげられた事實も故なしとしない。その後更に日本は南洋に委任統治の諸群島を得て、米領ハワイと比島との中間に介在せんとするに至つた。これを米人の目よりすれば比島はインド洋と西太平洋の關門をやくする至要の地點である。幸にして獨。西兩國の勢力は今日太平洋より去つて居るが、尙日、英、佛、蘭は甚大の利害を有する太平洋の强國であるが然して一方に露支においても如何なる問題が勃發するか豫測し難いと觀られる。

世界の公平なる識者は太平洋の狀勢が、世界大戰以來一層の重要を加へ來りつつあつたことを認むるに一致して居る。然して最近一兩年間程、西洋 風雲急なるは無かつたとは多くの論者の唱ふる所である。スチムソンが比島放棄に反對して、殊に極東における政情が混亂狀態にあり、安定をもたらすべき總ての要因が脅かされ、更に再び東洋から全地球を攪亂すべき歷史的運動が起らんとするこの「際において、その不可なる所以を說いて居るのは暫くおくとしても、例へばサー。フレドリツク。ホワイトの如き客觀的見地に立ちて事態を注視する練達の觀察者が、今日の狀勢を見て、華府會議の成果が廢棄と太平洋における列強間の角逐、再燃を憂慮しつつあるべきその爭覇をしておける孤立を日本のために憂へ「ロシアが五ケ年計畫に沒頭しアメリカが不況の痛手に惱み、支那が混亂の狀態にあり、聯盟はただ遠くから抗議するといふ今日においてこそ、日本の發展的政策にも多少[illegible]的の自由は認め得られるべきで[illegible]が日本政府は未だを[illegible]保として激しい手形の濫發を敢てしてゐると思はれる。よりも愼重な熟慮によつて、より賢明な方策の生れ來ないといふこと、ほとんど不可信の事柄である」となせる如き論調に徵しても、[illegible]において國際關係の錯綜と列強權力均衡の事態に鑑みて、比島獨立法の實現は必しも單純に到來するとのみ期待し難いものがある樣に思はれる。

然りとはいへ、今回の獨立法成立の事實は、例令その背後に深酷なる不景氣の人心の歸趨を捉へ、經濟的利害關係の要望の波頭に乘つた事情を存するには相違ないが、その本來の性質において米國に於ける反帝主義、その東洋に對する非膨脹若くは不干渉の政策の具体化せるものなる點重要の意義を認むべきであ。比島における米國の判斷は日本に對し自然に避け難い壓迫であり從つて東洋において不必要に緊張せる勢力對峙關係を生ぜしめる、故に宜しく米國は同群島より手を引き同島民への約束を果すと共に國際協調に基く世界の新秩序の實現に向つて貢獻すべしとしたのであり、その思想の發展として今回の立法にも多大の功績を伴はしめたいとは東洋平和のために我々の願望する所である。

かかる意味において比島獨立法は米西戰爭以來三十五年の帝國主義の歷史に一段落を劃する出來事といへよう。唯然しながらこの種の思想と帝國主義的思想とが、今後如何なる葛藤消長を示すだらうかそれを獨立法の將來と共に我々は深甚の興味を以て看守らねばならぬ（完）

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

品目	値
倫敦銀塊	十七片一六[illegible]
同遠限	十八片[illegible]
紐育銀塊	二十七仙四分一
孟買銀塊	本日休會
米英爲替	三弗四二仙八分五
米日爲替	二十弗八分三
米支爲替	二十九弗八分七
スチール株	六弗四分三
アナコンダ株	[illegible]

▲綿花

限月	米綿
現物	六仙二五
三月限	六仙一九
五月限	六仙二六
七月限	六仙五五
十月限	六仙六六
十二月限	六仙七六
一月限	六仙八六

●印綿：ブローチ、ベンゴール、オムーラ　日本休會

▲上海票金

	前	後
作値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]
本寄	[illegible]	[illegible]
歩	[illegible]	[illegible]

▲上海倫敦向　賣値 一志六片一六分七　買値 一志六片三分一

▲上海紐育向　賣値 二十九弗八兩一　買値 二十九弗四分一

▲上海日本向　第一回 七十三兩二十一　第二回 七十三兩〇〇〇　第三回 [illegible]

▲大連鈔票　現物 九九五　近期 [illegible]　遠期 九九五

▲大連上海向　[illegible]

▲大連煙台向　[illegible]

▲阪神日米爲替　第一回 三十弗四分一　第二回 三十弗二分一　第三回 [illegible]

▲阪神日英爲替　賣值 [illegible]　買値 [illegible]

各地市場

▲大阪株式　大株 [illegible]　大新 [illegible]　鐘紡 [illegible]

▲同短期　東新 [illegible]　大新 [illegible]　鐘紡 [illegible]

▲大連株式　[illegible]

▲大阪三品　[illegible]

▲大阪期米　[illegible]

▲仁川期米　[illegible]

▲橫濱生糸　[illegible]

▲神戶豆粕　[illegible]

▲大連特產　●大豆 [illegible]　●豆粕 [illegible]　●豆油 [illegible]　●高梁 [illegible]

▲哈爾賓特產　●大豆 [illegible]　●小麥 [illegible]

▲カルカッタ麻袋　[illegible]

▲大連麻袋　[illegible]

新京市

品目	値
大豆 現物	[illegible]
大豆 出來高	六車
高梁 現物	[illegible]
高梁 出來高	五車
小豆 現物	[illegible]
小豆 出來高	四車
錢鈔（現物）	[illegible]
鈔票對金票	[illegible]
大洋對金票	[illegible]
國幣對金票	[illegible]
大洋對鈔票	[illegible]

建川軍縮全權一行 大元氣で新京入り

まづ驛貴賓室に少憩中

記者團と會見して 會議の模樣を語る

軍縮會議に出席、華々しい活躍をした軍縮全權建川中將及大塚主計正、伊奈大尉の一行は二十八日午後三時三十五分着列車で來京、驛頭には小磯參謀長以下軍部關係多數、學生各團體代表の出迎へあり、陸軍中將の正服につやつやした血色のよい顏で流石外交の檜舞台で活躍しただけあつて上品に應待し、驛貴賓室で少憩後滿洲屋旅館へ投宿した一行は新京に一泊、二十九日午前九時發鳩で安東經由一路歸朝の途に上る豫定である、驛貴賓室で記者團と會見した中將は語る

平和愛好は唯だ口先だけ

軍縮が失敗の理由

今回の軍縮會議は實際各國とも軍縮をする狀態になつて居ないのに開いたから失敗したのだ、會議の劈頭は各國代表とも自分こそ

=平和= 愛好者であるとばかり愛好者ぶりを發揮し、實際問題と遠くかけはなれた廣範圍の軍縮の原則的な事ばかり論じてゐたが、いざ本問題に入り細則に亘ると何れも事、國防に關し一國の運命を堵する重大問題だけになかなか意見の一致を見ない斯かる問題は勿論政治的解決に待たねばならぬが專門家即ち吾々軍人の意見が最も必要であるそうと云ふ意味で

=專門= 家ばかりの會議も開いたが互に自重し且つ自國の利益を計るため纏らず、又政治的會議を開くと云ふ樣に何回も折衝した、從來問題でさへなく決議した毒瓦斯の問題でさへなかなか意見の一致を見ない、大砲タンクの樣なものでも各國とも自國の多數所有してゐるものに對してはその必要を强調して自國を有利に導かんとし細則に入ると平和の愛好者でも人道主義者でもなく、只管自國の權益を護るに吸狀態より

=一歩= も出ない殊にフランスとドイツの兩國は事每に利益が相反するのでどうも旨く行かぬ、ドイツとイタリーは最近非常に密接となつて來た樣だ、英國が躍起となつて努力してゐるが功を奏するかどうかは疑問だ、滿洲事變が軍縮の成果に影響を來した樣な事は全然認められない、南洋委任統治は日本が聯盟を脫退しても日本がやるべきだ、ずつと以前アルメニヤの統綫の還

=米國= に纏まんとした事實もあり、日本の南洋諸島委任統治は聯盟成立前に既に定まつてゐた規定事項であるから日本は聯盟を脫退しても之を放棄する必要はないと云ふのが歐州各國の論談だ、あゝ云ふ問題を何にも日本で騷ぎ出す事はないあちらで見てゐるとおかしい位だ

日、滿、露三國の共同委員會

來月初旬哈市で組織

(ハルピン二十八日發國通)日滿露の三國共同委員會は來月初旬にハルピンに組織される模樣であるが同委員會には森島ハルピン總領事、北氏外交特派員施履本氏ハルピン、ロシア總領事スラウツキー氏が出席する由である

敗走兵と增援隊で 掠奪暴行の巷

石門砦方面の動搖

(山海關二十七日發國通)石門砦方面より來たれる避難兵の談話を綜合するに、同方面の動搖は二十五日朝來のことであるは義院口奪還に向つた一有力部隊(隊長不明)が失敗して後方の督戰部隊のため武裝を解除されたことに起因する其後二十六日夕刻まで數回に亘り攻擊はくり返され一時は既に義院口を突破したと云ふ噂さまで立つたが、前方から逃げ歸る支那兵と後方から增援し來る支那兵の爲早くも石門砦方面は亂暴極まる掠奪暴行の巷と化したので、前後の見境もなく命からがら逃げて來たが、督戰隊部の將校は峰口、界嶺口は既に奪回した殘るは義院口と九門口のみとまことしやかに並べたて、聲をからして逃げ腰の支那兵を激勵してゐたと

補習校夜學

四月五日より

新京實業補習學校では來る四月五日から新學期を開始する講科目は日語、算術珠算の外に支那語科露語科及露人に授ける日語科などである、事變以來急激に人口增加し爲めに各科共希望者增加殊に支那語科の如きは時局の刺戟を受けて學習者激增し每學期每にその組數を增加し猶ほ申込謝絕の止むなき狀態につき本期も亦た二組增して大いに緩和を計ることになつたが潮の如き新入京者を見る現狀より見る時は或は又入學拒絕の止むを得ざるに至るやも不計につき希望者は四月五日迄に成る可く早く申込まれたいと

親滿義勇軍の態度

將來を期待

(山海關廿八日發國通)義院口方面の親滿義勇軍は後方との聯絡不十分なため、彈藥食料缺乏を氣遣はれて居る、一方支那軍は親滿義勇軍攻擊に統制亂れ、中には最後の手段として、義勇軍の有する武器を掠奪し、次の機會を作らんとの野望を抱く者少なからず該方面親滿義勇軍の運命は一且確保せる長城の線への脅威と相俟つて益々重大視さるるに至つた

住宅難緩和に東拓が乘出す

今後積極的に融資

東拓では滿洲國に於ける東拓の使命實現の爲には、先づ卑近適切な事業に着手することが、より效果的なりと新國都の健實且自覺ましき發展の爲め、又市民一切の活動の基礎的條件を奪ふ不愉快極る現在の住宅難の一日も速かに解決される樣、積極的に土地建物を擔保とする金融に乘出して來た、即ちさきに三十萬圓を融資して

一、着實な建物を建し新國都に生活を構成せんとする市民

二、當市の有力且信望ある人々より成る仲介的經營者

三、融資保證者東拓

の三者を三位一體とする新京建築助成會社の結成に盡力し今八島通りに創設期の活氣と繁忙の只中にある同社の誕生を見たが、特別市政公署の計畫に成る市營住宅案等には固より贊成、市民の爲め市の爲め大に働かうと言つてゐる

婦人の鑑

勇士と共に 故川添夫人合祀さる

來る靖國神社の大會に

勇敢な彼女の最期

(東京廿七日發國通)婦人の身で靖國神社に合祀された者は明治維新前後に殉難した十九名の烈婦が明治二十四年に合祀されて以來、四十余年間嘗つて無かつたが、

=今回= の滿洲事件直後夫の任地陶家屯で夫が其の同僚と共に襲來した匪賊と最後まで勇敢に戰ひ、滿洲の華と散つた關東廳巡查川添忠次郎夫人、長崎縣壹岐郡箱崎村瀨戶浦出身川添しま子さんが、來る四月の靖國神社臨時大祭に多數の勇士と共に合祀される事となつた

しま子夫人は昭和七年八月二十三日滿鐵本線陶家屯派出廳舍で自分の夫川添巡査か同僚巡査五名と共に、匪賊團四百名が鐵道破壞の目的で襲來するや夫人は

=開戰= と同時に自ら電話で後方との聯絡を執り、急援手配に萬全を期すと共に既に苦闘に努める所員五名と共に奮戰殊に夫人は戰鬪中死を覺悟し一人で匪賊の中に踏み止りたづ所員五名を塹壕に入れ逃がそうと努め、モーゼル拳銃を握りしめ勇敢にも匪賊に應戰身に五發の賊彈を受け、遂に悲壯な最後を遂げたものである

尙拓務省關係で合祀される者は朝鮮總督府巡查部長久原憲氏他二十二名である

長城線奪還で

支那側盛んに宣傳

(山海關廿八日發國通)天津からの情報によれば何應欽は過日長城の線奪回に關する秘密命令を發し、直系傍系の各部隊を續々灤河の線へ繰り出すと共に宣傳員をして大々的に

一、熱河長城線の日本軍は少數である

二、熱河省内は今や解氷期に入り道路惡く最前線の日本軍は後方を斷たれ聯絡に惱んで

三、國際空氣は再び一層日本に不利となりつつあり、殊に北方某有力國は絕對的に支那を支持す

等の宣傳をなしてゐる

僞勇軍の潰滅を圖る

(北平廿七日發國通)北支に手を伸さんとする蔣介石の意を受けた何應欽は、先づ雜軍僞勇軍の潰滅を計る可く、右軍の前線に僞勇軍鄭桂林、趙祝崙、宋九齡、汲紹綱、陳占魁等合計二萬の兵を進出せしめんとして居るが。既に鄭に屬せし僞勇軍五百は前線より後退の途石門寨附近に於て第百十五師に武裝を解除され灤州に後送された

米日爲替

(ニューヨーク廿七日發國通)米日爲替は六仙安の廿一弗卅七仙氣配呆り

今年の窯業界こそ 空前の殷盛振り

煉瓦の製造は昨年の約二倍

各社競ひ新京に進出

解氷を目睫に控へ早くも新京土建界は活況を帶び各種材料も昂騰し苦力賃銀等上昇傾向を呈しつつあるが窯業界も空前の殷盛を極め、各窯業會社は一齊に

=生産= 高の增加を計り、一方大連安東、營口の各窯業會社續々新京に進出をせんとしてゐる、現在新京に工場を設ける事が確定したのは南滿興業、安東窯業の二社でその他營口窯業、上建組合窯業等も新京進出を企てゐる、本年の價格は目下のところ赤煉瓦一箇一錢八厘、黑煉瓦一錢四厘程度を保合つてゐるが

=氣候= の關係で本年の製品が市場に出るのは早くとも五月十日以後になるので建築時期の當初は品拂底のため多少の値上りは免れぬだらうが、時期の進むにつれ鐵筋コンクリート式の建築も出るし六七八月の製造旺盛期後は落付くものと見られてゐる、製造高は赤煉瓦日系會社製品六千萬個黑煉瓦(滿系會社製品)五千萬個、合計一億一千萬個

=内外= に上る豫想で昨年の約二倍である、馬車に依る運賃も昨年の一個二厘の二倍、四厘五毛に決定を見る模樣で昨年儲けそこなつた窯業界は今年こそはと腕を撫してゐる

建昌附近の敵部隊を爆擊

(錦州廿七日發國通)本日午前七時五十分〇〇飛行場を出發しに河野機及び富所機は午後零時十五分無事歸還したが河野機は午前九時半頃建昌附近に數百の敵部隊あるを發見し、これを爆擊して潰走せしめ、續いて附近部落に潛伏した敵を潰滅した

豐寧集結の敗殘兵を一擧に殲滅すべく

三宅支隊急行

(承德二十七日發國通)湯玉麟、孫殿英の軍隊の敗殘部隊約二萬が、豐寧附近に逃入せりとの情報を得た〇本部隊長は、三宅支隊に之が討伐を命じたので、同支隊は目下豐寧に向け急進中である

新京城内外で强奪の數々

副頭目ほか二人の共犯遂に自白す

去る六日午前五時頃新京黃瓜溝部落に潛伏中の市內荒し强盜犯人馬賊頭目劉振和(三七)を逮捕に向つた際、新京署日高、李兩刑事は賊の爲め射殺されたがその時同家に潛伏中の共犯河北省寒津縣三家鎭副頭目王鳳陝(四二)吉林省長春縣土壕黃花 劉耗財(三六)の兩名を逮捕し取調べた處右三名は一昨年十二月末

=知合= となり會合のつど馬賊を敢行すべく計畫し、部下十數名を手下にして前後八回に亘つて新京城內外を襲つた旨を自白した、取調べの末一件書類と共に近かく身柄を首都警察廳に送致することになつた、

右一味は先づ昨年舊二月五日午後九時頃新京黃瓜溝新鳳山方を襲ひ、吉林官帖九千八百、貴金屬衣類三十數點、價格五百余圓を强盜し續いて同月二十八日午後十一時頃

=新京= 西四馬路野菜商王某方に押入り、吉林官帖一萬五千吊腕輪一組衣類三十點を强奪續いて三月二十九日午後十時頃新京大經路番地不詳の滿人方に押入り家人を縛り上げ、現大洋鈔票金票及官帖取混二百圓余衣類六十圓を强奪同四月十一日午後新京飛行場東方梁家窩部落の滿鐵保線工夫方を襲ひ吉林官吊一萬九千吊衣類三十余點、クローム側懷中時計一個時價百五十圓を强奪同

=三月= 十六日午前一時頃新京三不管靖緖克方を襲ひ現大洋吉林官吊百四千圓衣類八十點時價三百圓を强奪、同十二月上旬吉長線驛東方滿人豆腐業二軒に土塀を乘越押入り吉林官吊三千吊を强奪、同四月四日午前同時三十分頃千鳥町四丁目五番地三宅牧場使用人劉廣森方に押入り貴金屬十五點時價八十圓を强奪したものである、なほ劉振和は昨年十月三日長春縣三間窩棚の崔某の娘、催桂蘭(一四)を拉致し前記據所で同棲してゐたものである

强盜團の一味四名

又も憲兵分遣隊で逮捕

新京城內憲兵分遣隊では去る十二日午前一時頃附屬地平康里吉順堂、蘭香堂、の兩家を襲つた强盜團の一味住所不定劉斌(二七)同于李源甲(三六)馮寶林(二六)譚明璧(三四)の四名を二十五日逮捕した

强盜押入り主人を斬殺す

犯人は內部の者か

二十八日午前一時頃市內西三馬路徐魁氏(三六)方へ强盜が押入り肉切庖丁で徐の頸部に三寸余を斬り付け殺害した旨首都警察廳に屆出たが、同廳では直に非常線を張るとともに現場の檢證を行つたところ犯行は二十七日午後五時頃で且つ犯人は外部でなく內部の者の行爲と睨み嚴査中である

獨逸共產黨

立役者を除名

(モスクワ廿七日發國通)第三インターはヒットラー內閣の對共產黨政策に對し、多大の關心を持つてその推移を靜觀しつつあるが、目下ベルリンで監禁中の獨乙共產黨の立役者たるテリマンは今回共產黨員としての一切の權限を褫奪されたい右は第三インターが、氏の言動はプロ階級の立場を無視するものと認めた結果である

在鄕軍人轉役

新京では百名

新京署管內在留の在鄕軍人で來る四月一日より轉役するものは百名でその內譯を示せば左の如くである

△退役 將校同相當官 二

△第一國民兵 後備役下士官 五 後備役兵及既教育補充兵 五〇

△第二國民兵 未教育補充兵 四三

因に退役及國民兵役編入の將校同相當官・准士官、下士官兵は兵役諸法規に於て在鄕軍人と稱し得ざるも在鄕軍人會正會員たることは差支へない

海の彼方から

(ベルリン廿七日發國通)獨裁官ヒットラーは飛行機でミュンヘンに到着したが二十七日更に旅客機で伊太利に向ふ豫定だがミラノに於てムッソリーニと會見する筈でムッソリーニも已にローマを發し北行したがファシストの兩巨頭の史的會見は多大の視聽を集めてゐる

殉職警官義捐金

十圓 日本橋通 東洋棉花新京派出員

二十圓 (日高部長)永樂町 中村濤吉氏

十圓 (李巡捕長)永樂町 中村濤吉氏

二圓 (李巡捕長)永樂町 末永和三郎氏

三圓 (日高部長)永樂町 末永和三郎氏

五圓 商務會 保化南氏

三圓 吉野町 島山源五郎氏

五十錢 地方事務所 奧?五郎氏

五十錢 同 千々岩榮氏

一圓 東洋閑夫氏

一圓 長野守氏

五十錢 緒方嘉智雄氏

五十錢 東別府良雄氏

五十錢 平井政則氏

五十錢 宮本三郎氏

五十錢 栃原正勝氏

五十錢 小室記伊之助氏

五十錢 渡邊市五郎氏

五十錢 永田與太郎氏

五十錢 高橋清重氏

五十錢 勝本正夫氏

五十錢 今村庄助氏

五十錢 小黑庭造氏

五十錢 舘田留吉氏

小計金六十二圓五十錢

○計金五百二十一圓九十錢

吉凶禍福

△新京大和通五〇內永重助氏二男融、二十日午前九時出生

△新京富士町三丁目一三宅間巖氏三女淳子、二十二日午後四時三十分出生

△新京常盤町三丁目十四號金巻春美、二十七日午前八時死去

△新京室町二丁目一松尾正明二十六日午後十一時二十五分死去

婦人と家庭

ゴールドラッシュに相應しい　砂金の採集方法

砂金の採集法は一般に簡單なもので小規模な場合が多い。我が國では北海道及び朝鮮において古くから行はれてゐる。就中朝鮮には砂金が全道到るところにあり殊に金の値上りで最近非常に活氣を呈してゐる。滿洲の砂金は未知數であるが將來大いに開業さるべきものと思ふ。以下極く簡單に從來行はれてゐる各種の砂金採集方法を述べてみよう

□

砂金の採集方法の要領は普通河底又は舊河床よりまづ含金砂泥を採取し、次に此の砂泥を水で洗ひ輕い土砂を流し金粒を殘留せしめるのであるが、砂金の存在狀態や水利の便否規模の大小等により各種の方法がある。含金砂泥の採集に於いて北海道の砂金地で用ひられるものにカツイ堀、流し堀、切流し、樋流し、と稱する方法等がある。これ等は河流に堰を設け流水を斷つた河床で行はれ、大体の操作は含金層に水を通じカツチヤと稱する鍬樣のもので砂利をかき混ぜながらその水で洗ひ金を含まぬ砂礫を除く。後に殘つた含金砂泥はこれを金パラスと稱し、後で述べる稲古流し法等で金を採集する。又岡堀、壺拔き、枠堀の如き舊河床山脈河岸等で行はれるものもある。尙原始的な方法であるがガラス堀(金鈎りともいふ)又は板取りと稱するものがある。或は磐たたきと呼ぶものもある。いづれも磐石の裂れ目などにある金を探して採る方法である

□

朝鮮の砂金地は少しく内地と趣を異にし田畑の下にあるのが多く、採取の方法は人力によるものと、機械力を使ふものとがある、人力のものはまづ表土をすき、くわで堀つてこれをざるやもつこで他に移す、又俗に甘土と稱する含金砂泥を堀つてこれを搖鉢にかける、即ち一種の樋流しをするのもある。機械的採集法としてはしよく山及び金堤で砂金浚渫船を用ひてゐる、北米カリフオルニア砂金地では水力採堀法と稱へ、高壓の噴水を砂金層に注いでこれを崩し樋流し法で處理してゐる

□

含金砂泥より砂金を濃密採取するには大体次の諸方法がある

搖皿法又は搖鉢法

これはもつとも簡單な方法で俗にカサガケと稱し、平たい大きな皿又は鉢に砂金を含む砂を盛り、水中に浸し、まづ粗粒の小石は手でかきだし皿又は鉢中には細粒の土砂のみを殘し、次に前後左右に搖り回して土砂を浮流せしめ、最後に比重の大なる砂金砂鐵等を器底に殘す方法である

搖箱法

搖箱法も簡單で上部に金網を張つた木箱を用ひ、その上に砂礫を入れて水を注ぐ時は土砂は洗はれて砂金と共に金網のふるひ目を通過し箱の底に落ち、金網上のれきは捨てる。箱の底裏に圓弧形の横木を打ちつけて舟底形となし、箱を左右に動かす時は土砂は箱の底部を流れていて砂金は舟底形底面に敷いた布の目に沈澱付着するのを採取する方法である

稲古流し法

稲古流し法はやゝ丁寧な方法で川を仕切つて適度に水を流しその下にいはゆる稲古をすゑる、稲古はわら、あさ又は木綿で織つた長さ〇、七三メートル巾〇、四二メートル位のむしろでこの上に含金砂(金パラス)を流すと金や砂鐵の如き重いものはその稲古の目に留る、或る量の砂を流した後搖り板(長さ〇、七メートル巾〇三乃至〇、三六メートル)を水中に横たへ靜かにその上で稲古を洗つて含金陶汰物を板に落し、次に板を搖つて比重の差を利用し金を分けるのである

樋流し法

樋流し法はいはゆる米國式で比較的大規模の採取方法である、通常内巾〇、三八メートル、深さ〇、三メートル、長さ三、六六メートルの樋を十二個位連ね樋の中に水銀をいれ水銀分と混汞せしめて金分の流出を少くする、樋に留つたものを搖鉢に移して淘汰すると含金物が最後に殘る、この砂鐵混りの混汞金を鉢にいれてすり分散してゐる混汞物を合集させて塊となし、次に磁石で鐵分を除く、樋流し法のもつとも發達したのは北米カリフオルニア砂金地で前述水力採堀法により土砂を取り樋流し法で取扱つてゐる

浚渫船法

この方法はいはゆるゴールド、ドレッヂと稱する所に池を作つて水をたたえこれを浮べる、浚渫用バケツトで砂金層をすくひあげ船中でふるひ分け、粗なる砂礫は船より遠方に投棄　砂金を含んだ細き砂は一種の樋流し法により取出し混こう金として採集するのである。

□

金堤における砂金浚渫に用ふる船体は平底角ろ形鋼鐵製で長さは三九、六メートル巾一七、一メートル深さ三メートルあり、これに浚渫用バケツト及びふるひ別、洗滌淘汰、混汞及び廢滓排棄用の一切の設備を持つてゐる、バケツトは鋼鐵製で容量各〇、一三立方メートルのもの多數を連結し、約一〇メートルの深さまで堀鑿することが出來るバケツトは回轉しつつ砂礫層をかき取り船にはこび、船中においてまづ圓筒ふるひに通じてふるひ分け、粗な砂礫は船より遠く投棄し、砂金を含んだ細砂は圓筒ふるひより水銀いりのリツフル汰盤に通じ、洗滌流下されつつある内に砂金はリツフル及び混こう鋼板の水銀に吸收されて混こう金となり回收せられ、鑛尾は排棄される、金の採集率を增進するためリツフル及び混こう鋼板を備へた長き混こう樋を用ひてゐる、金堤における一ケ月浚渫量は一五二九〇立方メートルである

虫のつき易い　毛皮類の完全な保存法

『春風』に季節の訪れを知るやうになつたので寒い間重寶がられた毛皮の類にもそろそろおさらばしなければなりません、毛皮類は大變虫がつき易いものですから次の冬が來るまで完全に保管するにはよほどの注意が必要です。

『先づ』第一に埃をよく拂ひます、埃をもつてゐることは虫に棲息のよい場所を與へるやうなものですから、入念に拂ひ落して毛の方を内側にして輕くたたみます、それから皮の外側にナフタリンの粉を充分ふりかけて、蠟引の廣い紙で包みエヤアタイトになるやうにつまり密閉して保存致します。毛皮の上には決して物を重ねないやうにしなければなりません、さうしないと型や毛並が亂れるからです、して出來るだけ火氣と溫氣とをさけた場所につるして保存ます。

『かう』した方法で梅雨を過させまして、夏になつたらお天氣の日には月に一回位づつ風通しのよい日陰にほしておいて適當な防虫液を振りかけて再び前の方法によつて保存すれば虫もつかなく永い年月に亘つて新しい毛皮の樣な光澤と完全さを失はないものです

海の外から

□農民を救ふ乾燥機

加奈陀政府は民間の一科學者が發明した小麥乾燥機を全農民に使用をすすめてゐる。從來の乾燥法に比して四分の一卆量減(見積價額百萬弗)を防止することが出來るからださ。

□上流家庭の裝飾電燈

米國の金持ち階級の家庭では從來の屋內電燈を廢して裝飾電燈を使用するもの多く、天井、柱壁等に電氣仕掛けの裝飾を施して夜間は實に綺麗に輝いてゐる。

□泥君御難の探照燈

米國の片田舍や別莊地帶では屋上にサーチライト裝置を施して、泥棒と見るやスウキツチ次第で家の周圍は眞晝と代り、剰へ泥君の眼は眩むと謂ふ泥棒除けが增えた(完)

ホームラン　王助ポン助　(五)

1 ニガシテ ナルモノカト ポンスケ タマヲ イキホイ ツケテ……

2 ワルモノハ コウサンシテ シマイマシタ ヨシ カンベンシテヤル。

3 ワルモノタチハ タマスケ ポンスケニ ゴチソウシテ クレマシタ。

4 ゴチソウノ ナカニ ネムリグスリガ イレテ アリマシタ。

滿洲建國壹周年記念

皮膚病
ナンオー
ぢ疾
外痔核(集合せるもの)
斷然的中
藥物療法の卓効
痔核・痔瘻・脱肛・裂痔・痔出血・痒痔等に
最新良劑 ナンオー 軟膏 坐藥
藥價 軟膏 五〇 一、〇〇 二、〇〇
坐藥 一、〇〇 二、五〇 五、〇〇
普及型(軟膏坐藥組合せ) 五〇
ナンオー軟膏
ナンオーの偉力を實證する爲め
發賣元 合資會社 ナンオー商會

ハガキで申込み次第『獨學立身成功案内』つき
講義見本 入會案内 無代進呈
◁此の際入會者へ會員手帖・奬學金・各種講座贈呈▷
一年半の獨學で立派に中學(高女)卒業!!
▽小學校卒業生は今スグ入會せよ!!
正則 中學講義録
速成 中學講義録
高等 女學講義録
◉内容改革・講義優秀・會費低廉・卒業短期・成功確實◉
◀創立卅一週年◎新學期開講◎藍綬褒章拜受▶
大日本國民中學會

天下無敵
ちよだ耐久靴
紳士用 男女學生用
飽きる程履ける
日本橋通り 金泰洋行
東一條通十四 金城靴店
三笠町 竹屋靴店
東京 千代田機械製靴株式會社